



八潮市立中川小学校

あすなる

学校教育目標

関わりあい
学びあい
高めあい

令和7年1月8日 発行者 日暮 恭明



新たな気持ちでスタート

八潮市立中川小学校

校長 日暮 恭明



新年、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい年を新たに頑張ろうと志を立てて2026年を迎えたことと思います。これまで頑張ってきたことを生かしたり、反省を生かしたりして、実りの多い有意義な一年にして欲しいと思います。

私は、本田技研工業（株）の自動車工場を見せていただいたことがあります。工場内で働く人たちは真

っ白な作業着を着ていました。この「白」には創業者の思いが込められており、今でも大切にしている「良い製品はきれいな職場から生まれる」という考え方から「白」にしているそうです。工場の内部や工作機械は白とグリーンのツートンで、トイレも白のタイル張りにした創業者の思いを大切にしていることを目の当たりにしました。作業時の思い、製品を仕上げる時の思い、お客様に接する時の思いなどの視点だそうですが、学校という小さな社会も「思い」を大切にしているところがとても似ていると思っています。始まりを感じさせたり、クリーンなイメージを与えたり、色を引き立てたり、気分を一新させたり、時には光を反射したりする「白」のイメージは、新年を迎えた中川小学校の全児童の気持ちを表しているように思います。この「白」のイメージのように、全児童の個々の「思い」が温かさや熱さになって、新年・新学期が実り多いものにして欲しいです。

昨年末、中川小学校は大掃除週間を設けて、校内をみんなできれいにしました。みんなできれいにして一年を締めくくろう。新しい年は、新たな気持ちで出発しようとしてきました。それは、「床を拭く」「行き届かなかった所を掃除する」のではなく、「心を磨く」「気付かなかった所に気付く」「みんなで取り組む」というものでした。この学習は、一年間の感謝と新年・新学期が希望に満ちてスタートできるように、まさに「白」を造り出すものでした。「こんな一年にしたい」「このようなことに挑戦したい」「あんなことにも頑張ってみたい」などの思いが「白」に込み、少しずつ色が濃くなり、次第に色鮮やかな模様に成長する中川小学校でのスタートにして欲しいです。

誰もが、新たな気持ちで頑張ろうという強い思いをもって新年・新学期を迎えました。白地に色を染めるのは自分です。色を変えたり、模様を描いたりするのも自分です。どのような色にするのか。どのような模様にしていくのか。自分自身の思いが実現できる中川小学校での新年・新学期をスタートしてください。

保護者や地域のみなさま、今年も中川小学校をよろしくお願いいたします。

令和7年度 1月行事予定

全校児童	282人	1-1 21人	1-2 20人
2-1 23人	2-2 22人	3-1 23人	3-2 24人
4-1 24人	4-2 25人	5-1 22人	5-2 22人
6-1 35人	たんぼぼ 5人	つくし 8人	つくし 8人

12/25～1/7 冬休み	昼活動	20	火	全学年学力テスト(国、算)	なかよしアンケート
8 木	始業式、3時間日課	21	水		中小タイム
9 金	通学班会議・一斉下校	22	木	クラブ、たてわり活動	フッ化物洗口
10 土		23	金	3年生消防署見学	中小タイム
11 日		24	土	書きぞめ中央展、埼玉美術展覧会	
12 月	成人の日	25	日	書きぞめ中央展、埼玉美術展覧会	
13 火	4時間日課、給食開始、書きぞめ選手競書会	26	月	(校内授業研究会)	算数アンケート
14 水		27	火		学習タイム(国語)
15 木	代表委員会、委員会活動	28	水		中小タイム
16 金	ジョイント教室、中学校入学説明会	29	木		フッ化物洗口
17 土		30	金	3年生藍染め工場見学、4時間日課	
18 日		31	土	土曜広場	
19 月					

1月の生活目標

みじくく
身支度を
整えます

1月の保健目標

けんこう
健康なからだを
つくりま

12月の中小っ子



校内持久走大会

正々堂々と勝負した白熱のレースが繰り広げられました。6年間1位というとんでもない記録も誕生しました。当日のお手伝いや熱い応援、ありがとうございました。



学校家庭地域防災訓練

地域の皆様に支えられ、充実した体験をすることができました。防犯ブザーのご準備ありがとうございました。「自分は大丈夫」と思わず、日々備えていきましょう。



あいさつ推進委員会

寒さに負けない元気な声が校門付近で響きました。気持ちのいいあいさつで自然と笑顔になっている姿を見て、あいさつの力を改めて感じました。3学期もがんばりましょう。



校内書初め会

年内開催となった書初め会。緊張感のある雰囲気の中、一筆入魂。気持ちをこめて作品を書き上げました。特選者による競書会を1月13日に実施します。

お知らせ

○授業参観、懇談会

・2/13(金) ※昼活動「ありがとう集会」

3, 4校時	4年生 授業参観 ・保護者受付 ・時 間
5校時	1～6年生 授業参観(4年生以外) ・時 間 授業内容は学級から配信される週予定でご確認ください
6校時	全学年 懇談会 ・時 間 ・場 所 各教室

○6年生を送る会

- ・2/27(金) 体育館
- ・2、3時間目
- ・保護者のみなさまの参観は自由となっております

○令和8年度のお知らせ

- ・始業式・入学式 4/8(水)
- ・夏季休業日(夏休み) 7/17(金)～8/31(月)
- ・卒業式 3/24(水) 修了式 3/26(金)

埼 五 新 聞
2025年(令和7年)12月17日(水曜日)
地 域
(10)

県南・県東

地域ぐるみで防災訓練

「地震速路」で避難の仕方を体験する子どもたち
—18日午前、八潮市立中川小学校

八潮市立中川小学校で、自治会、企業ら連携

子どもを中心とした地域で防災について考えようと、八潮市立中川小学校(日暮沢町)で、児童らを中心とした自治会や消防、防災団体、企業らが連携し、合同防災訓練が開かれた。

災害時に地域の避難拠点となる小学校。消防や自治会、地元団体が児童に防災を指導した。子どもたちはグループに分かれ放水、避難所、自動体外式除細動器(AED)、心肺蘇生装置、防災用ヘルメットを体験。保護者も参加し子どもたちの体験を観望しながら防災を学んだ。

「地震速路」のコーナーでは、地域の地域団体「子ども応援団」結成の本部を代表し、大地震発生直後の行動について説明。震災直後は手や首の後ろを守りかかると避難を取り、互いがけさやフロッグ、垂れた電線に注意するよう避難する方法を伝えた。

消防団員は「煙ハウス」で、火災時に煙がもつた扉内を移動する子どもたちを誘導した。実際に煙が充ちたスペースで「煙屋」に真っすぐ歩いてから出口に導かれた。同小6年の倉持玲奈さんは「どっちに進んでいいかわか

らなくて迷った。体験が面白かった」と感想を述べた。日暮沢町では、同小6年の小宮志保さんが「煙屋」の使い方を説明聞いた。消防団員は「煙屋」に真っすぐ歩いてから出口に導かれた。同小6年の倉持玲奈さんは「どっちに進んでいいかわか